

# 溶けゆく 薔薇

内村竹志（写真と文）















































## ● 薔薇と私 ～あとがきにかえて～

私は薔薇中毒者です。とりわけ、生花の薔薇の「形、色、香り」の3つに魅せられています。薔薇の魅力を自分なりに再現し、薔薇を愛する多くの人と共有することが至上の喜びです。

形と色に関しては、レンズとファインダーを通して、写真という表現手段をとりました。花弁の中心部に向かって、ぐるぐると螺旋状に収束する様子。デリケートな肌のような花の表面。赤、ピンク、黄色、白、紫と、めくるめく色彩のバリエーション。「溶けゆく薔薇」と題した写真を通じて、私が感じている薔薇の美しさを再現してみました。

私が写真を始めたのは1990年代半ば。最初に買ったのがコンパクトカメラのCONTAX T2。次にCONTAX G2とツァイスGレンズ3本を組んで使っていました。こってりと濃い色ができる、富士フィルムのベルビアがお気に入りでした。

デジ一眼の時代になっても、アナログ特有の雰囲気が忘れられず、本書に掲載した薔薇写真の一部は、オリンパスのOM-Dに、アダプターを介して50年前のマミヤのオールド・マクロレンズ（富岡光学製）をつけて撮りました。

私がもう一つこだわっているのが、薔薇の香りです。そっと花を鼻に近づけると、秘密の花園に迷い込んだように、陶酔感をもたらす。生花の薔薇の香りを、忠実に再現すべく、2003年から私が自らのビジネスとして取り組んでいるのが、ダマスクローズの精油のみで着香した、天然素材100%の「LUKUSA ローズ石鹼」。バリ島で手作りし、インターネットショップ「ルクサ」で販売しています。これも私の「作品」。次のページのリンクからぜひご覧ください。

薔薇中毒者の皆さんに、本書の写真をご覧になり、石鹼の香りを愉しむことで、薔薇の魅力をわかちあえたなら幸いです。

内村竹志 マレーシア在住



# LuKUSA

著作：本物の薔薇の香り「ルクサ」。無料トライアル有り。

<http://www.lukusa.net/jp/>

著者：内村竹志（プロフィール）

<http://www.facebook.com/takeshi.uchimura>

内村撮影の写真とお客様の文「薔薇と私」

<http://p.booklog.jp/book/75079/read>

本書をお読みになった感想はこちらの投稿ページから

<http://www.lukusa.net/jp/inq/fan.html>

Copyright(c) Takeshi Uchimura All rights reserved.